

新機能

ワンショット操作 [PPS スイッチ対応]

2006/05/14

◆ 概要

- 操作した瞬間のみオンとなり長押し操作ができないワンショット出力タイプのスイッチ / センサー [「PPS スイッチ」(パシフィックサプライ)など]で操作できるようになります。
- スイッチ自体は長押し操作ができるタイプであっても、長押し操作がやりにくい場合、短く押す操作だけで使用できるようになります。
- 長押しできるスイッチの場合一部長押し操作と併用できます。

◆ 操作・動作

- 操作内容をスイッチの操作回数で選択します。

スイッチ操作	カーソル停止時	カーソル移動時	備考
短1回 「・」	カーソル移動開始	移動方向切換	通常動作と同じ
短2回 「・・」	左クリック	カーソル停止 ドロップし停止(ドラッグ中)	長1回「-」と同じ
短3回 「・・・」	右クリック	速度切換	速度切換は移動中のみ
短4回 「.....」	左ダブルクリック (短2回の2回繰り返し)	移動方向反転 (左 右、上 下)	
短5回 「.....」	ドラッグで移動開始	ドラッグ(移動中) ドロップ(ドラッグ中)	
長1回 「-」	左クリック	カーソル停止	短2回「・・」と同じ
長6回 「-----」	設定変更ソフト操作	なし	

- 速度切換はカーソル移動中のみ可能です。一旦通常速度で移動を開始してから低速に切り換えてください。停止操作は低速のままです。
- ドラッグ操作はカーソル移動中も可能です。カーソル移動中にドラッグ操作を行うと移動方向を変えずにドラッグ(左ボタンオン)できます。(通常は停止状態からドラッグ開始)
- ドラッグ中にさらにドラッグ操作を行うとドロップ操作(左ボタンオフ)となります。この場合カーソル移動は続きます。(通常は短2回「・・」でドロップと停止)

◆ 設定方法

- ワンショット操作にするには設定変更ソフトで「長押し後連続操作時間」を「1」(最長)に設定します。(設定変更ソフトでコメントは特に表示されません)
- 設定変更ソフトの操作にはスイッチの長押しが必要です。ワンショット出力タイプのスイッチの場合設定用に長押しのできるスイッチを別に用意してください。
- 設定変更ソフトの操作方法は付属 CD-ROM 内の取扱説明書をご覧ください。

◆ 注意点

- スイッチによってはワンショット出力時間が長く、長押しと認識されてしまうことがあります。その場合「長 / 短切り分け時間」を長く(数値を小さく)設定してください。長押しを使わなければ最長「1」にして支障ありません。
- スイッチの連続操作のあいだに時間があくと、別々の短1回操作と認識され、たとえば左クリック「・・」が「・」+「・」と認識されてカーソル移動 / 方向切換動作となります。連続操作しにくい場合は「短押し後連続操作時間」を長く(数値を小さく)設定してください。ただし、長くするほどスイッチ操作からカーソルの反応やクリック動作までの遅れが大きくなります。